

学 年

2年

## 大きい数 ①

## 年 くみ 名まえ

① しきに合うように  の中に数を入れましょう。

$$\textcircled{1} \quad 100 + \boxed{\phantom{000}} = 1000$$

$$\textcircled{2} \quad 200 + \boxed{\phantom{000}} = 1000$$

$$\textcircled{3} \quad 300 + \boxed{\phantom{000}} = 1000$$

$$\textcircled{4} \quad 400 + \boxed{\phantom{000}} = 1000$$

たされる数だよ

たす数だよ

答えが1000になるたし算は、たされる数が100ふえると たす数が100へりますね。

② しきに合うように  の中に数を入れ、答えが10000になるたし算で、「たされる数」と「たす数」のことばをつかって けいさんのきまりを書きましょう。

$$\textcircled{1} \quad 5000 + \boxed{\phantom{0000}} = 10000$$

$$\textcircled{2} \quad 6000 + \boxed{\phantom{0000}} = 10000$$

$$\textcircled{3} \quad 7000 + \boxed{\phantom{0000}} = 10000$$

( )

学 年

2年

## 大きい数 ①

ねん 組 名まえ

① しきに合うように  の中に数を入れましょう。

①  $100 + \boxed{900} = 1000$

②  $200 + \boxed{800} = 1000$

③  $300 + \boxed{700} = 1000$

④  $400 + \boxed{600} = 1000$

② しきに合うように  の中に数を入れ、答えが10000になるたし算で、「たされる数」と「たす数」のことばをつかって けいさんのきまりを書きましょう。

①  $5000 + \boxed{5000} = 10000$

②  $6000 + \boxed{4000} = 10000$

③  $7000 + \boxed{3000} = 10000$

(答えが10000になる計算は、たされる数が1000ふえると、たす数が1000へる。)

学 年

2年

## 大きい数 ②

年 ぐみ 名まえ

①

2

3

4

5

の4まいの数字のカードをつかって、4けたの数をつくり  
ます。

① いちばん大きな数はいくらですか。

( )

② 2番目に大きな数はいくらですか。

( )

③ 2500より小さな数をぜんぶ書きましょう。

( )

④ 2000より小さな数ができないわけをかきましょう。

2000より小さい数は

のくらいの数が

になります。

4まいのカードの中には、

のカードがないので、

2000より小さな数は作れない。

学 年

2年

## 大きい数 ②

年 ぐみ 名まえ

①

2

3

4

5

の4まいの数字のカードをつかって、4けたの数をつくり  
ます。

② いちばん大きな数はいくらですか。

( 5 4 3 2 )

③ 2番目に大きな数はいくらですか。

( 5 4 2 3 )

③ 2500より小さな数をぜんぶ書きましょう。

( 2 3 4 5, 2 3 5 4, 2 4 3 5, 2 4 5 3 )

④ 2000より小さな数ができないわけをかきましょう。

2000より小さい数は

千

のくらいの数が

1

になります。

4まいのカードの中には、

1

のカードがないので、

2000より小さな数は作れない。

学 年  
2年

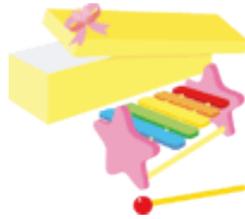
大きい数 ③

年 くみ 名まえ

- 1 プレゼントをかいにきています。ぜんぶあわせて ちょうど10000円になるように、かごの えのなかに、ねふだの すうじをかごのなかに、かきましょう。  
おなじねだんを、なんかいつかってもかまいません。



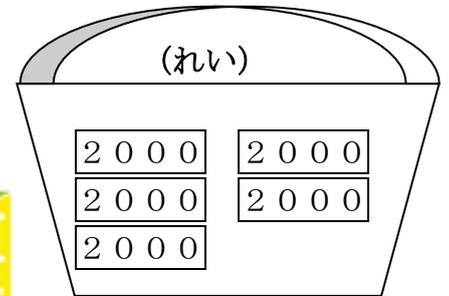
5000円



500円



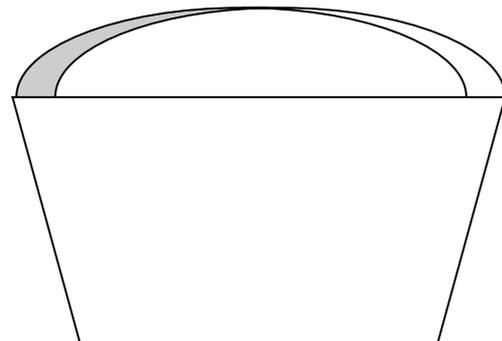
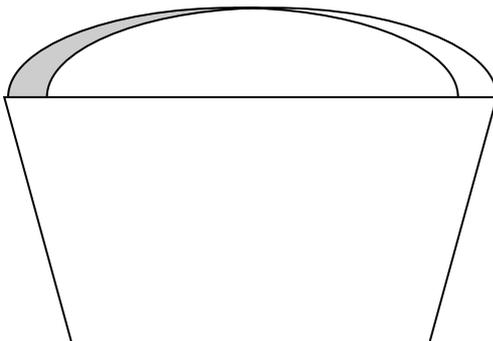
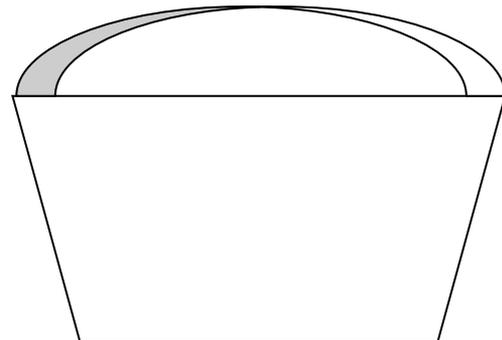
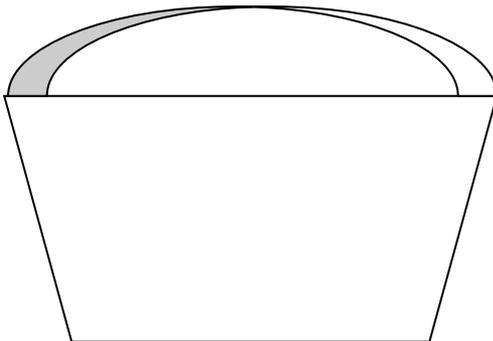
1000円



2000円



2500円



4つのかごへの 入れ方は かえてね。

学 年  
2年

大きい数 ③

年 くみ 名まえ

- 1 プレゼントをかいにきています。ぜんぶあわせて ちょうど10000円になるように、かごの えのなかに、ねふだの すうじをかごのなかに、かきましょう。  
おなじねだんを、なんかいつかってもかまいません。



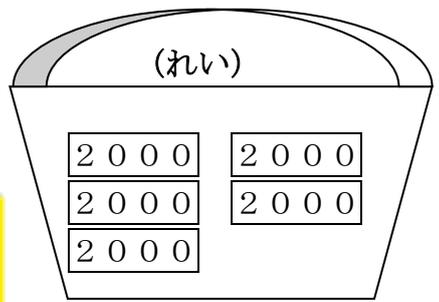
5000円



500円



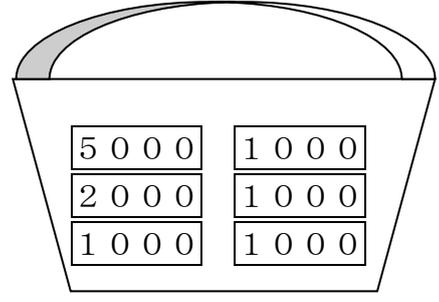
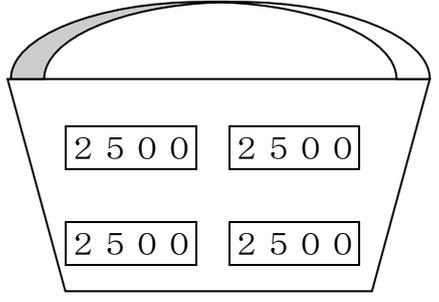
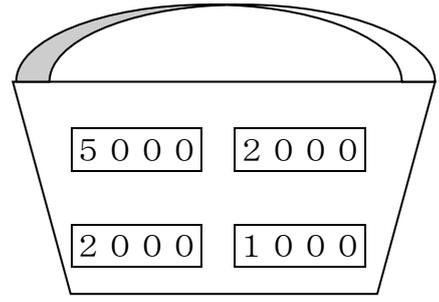
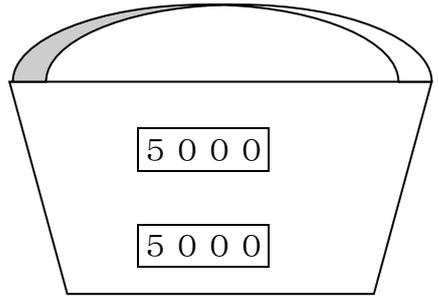
1000円



2000円



2500円



1000 を 10まいや、500を20までも、いいですね。  
ほかのくみあわせも たくさんありますよ。

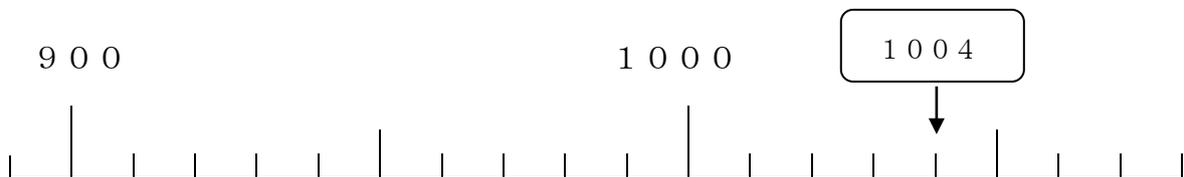
学 年  
2年

大きい数 ④

年 くみ 名まえ

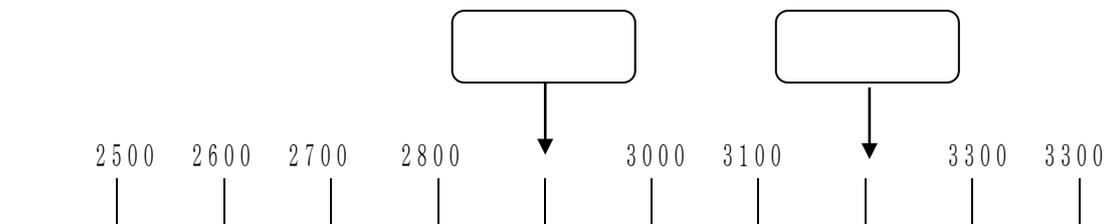
- ① よう子さんが数直線の  に めもりを書きましたが、まさおさんに「まちがえているよ」と言われました。まさおさんのことばのあいているところにあてはまることばをかきましょう。

まさお「この数直線の1めもりは、( )だから、答えは( )だよ。」

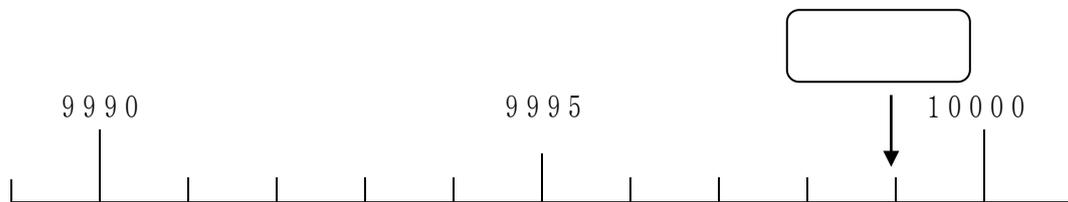


- ② 次の数直線の  に あてはまる数を 書きましょう。

①



②



- ③ 5000のところに ↓ を つけましょう。

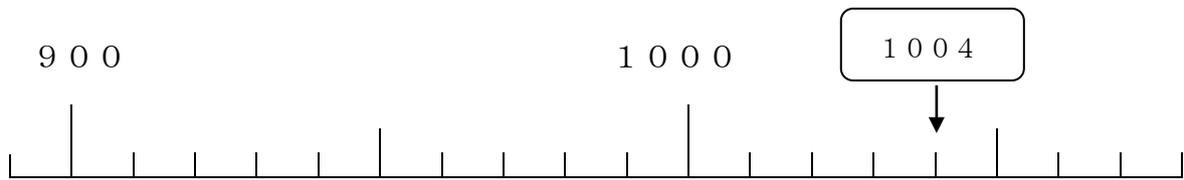


学 年	大きい数 ④
2年	

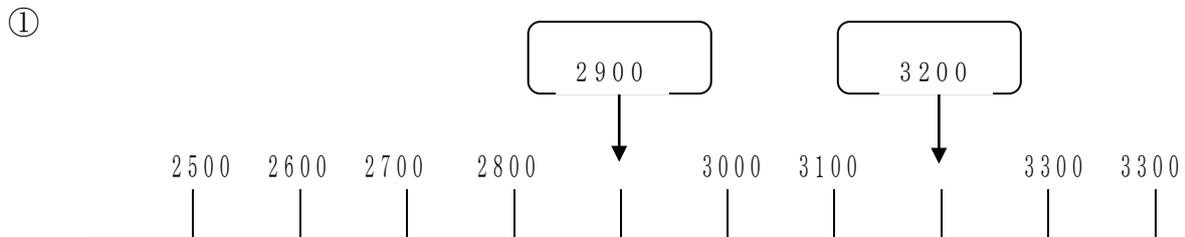
年 くみ 名まえ

① よう子さんが数直線の  に メモリを書きましたが、まさおさんに「まちがえているよ」と言われました。まさおさんのことばのあいているところにあてはまることばをかきましょう。

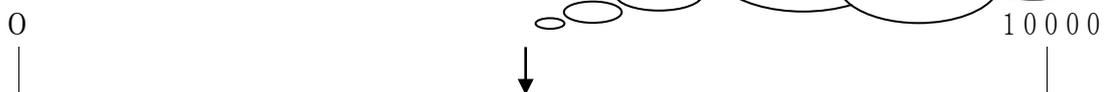
まさお「この数直線の1メモリは、( 10 ) だから、答えは ( 1040 ) だよ。」



② 次の数直線の  に あてはまる数を 書きましょう。



③ 5000のところに ↓ を つけましょう。



5000は10000の半分だからまん中につけるといいよ。